

ここに名を刻む為に。

The PEAKSのゴール地点には1枚のボードがあります。

制限時間内にゴールにたどり着き、見事完走した人だけがメッセージを書き込むことができるフィニッシャーボード。

誰に見せるわけでもないし、ただ自分がこのチャレンジに打ち勝つことができたという証を刻むだけなのに、どうしてこんなに熱くなるんだろう。

延々と苦しい坂を登り続け、何度も何度も嫌になるくらいアップダウンを繰り返す。折れそうになる心を何度も鼓舞しながら脚の続く限りペダルを回し続ければ得ることのできない偉業だからこそ、完走するために努力を重ねてきたからこそ、積もる思いが熱いメッセージとなってボードに刻まれていくのです。

残念ながら、そこに名を刻むことのできなかったチャレンジャーは次こそはと思いを奮い立たせます!!

ロングライドイベントは山ほどありますが参加するだけでリスペクトされるイベント、坂バカを自負するツワモノが己の真の強さを誇示できるイベントはここにしかありません。

眞のツワモノ達の歓喜の咆哮をその目に焼き付け、完走への闘志を燃やすのです。

さあ、次はあなたが熱い思いを刻む番です。

日本最強! 最悪!

The
PEAKS

6000m超初体験でした。
自分有利せんせいで何時走
てきました。 Nikon Racing on Shanga

6000m完走シトウ
シトウ! 坂LOVE!
坂LOVE!

変態に! 楽すく! 西野宮

かわいい! カッコいい!

かわいい! カッコいい!